

1. 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育(はくく)むまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

子育ての輪を広げよう

特集

子ども親も地域も元気!

子育ての輪を広げよう



▲彦根市南老人福祉センター(田原町)で開催している「わいわいひろば」に来て遊ぶ子どもたち(3月26日撮影)

子ども親も地域も笑顔があふれるまち

子どもは社会の希望であり、未来の力です。子育てに地域のみなが関わり、応援することによって、子どもの笑顔があふれるまちを目指していくことが大切です。かつては地域での声かけや見守りなどは日常的に行われていたが、現在ではさまざまな状況の変化により減ってきており、地域や家庭での子育て機能の低下が問題となっています。

このような現状を改善し、家庭や子育てに夢を持ちながら、次代を担う子どもを安心して産み育てることができる社会を実現することが強く求められています。

子育ての活動が地域力の創出に

次世代育成支援に取り組んできた「子どもきらめき未来プラン」を昨年度見直し、今年度から5年間の後期計画を取りまとめました。この計画には、子育て世代の働き方の見直しや、乳幼児とその保護者への子育て支援、学校や家庭での教育の充実などを、ライフステージに応じて切れ目なく取り組むこととしています。

彦根市では、保育所や幼稚園での保育・教育をはじめ、地域子育て支援センター、児童館や地区公

いつでも遊べる場所

市内には、子どもを連れてゆっくりと過ごせる場所があります。開館時間内はいつでも自由に遊べます。職員には保育士や児童厚生員などいますので、何でも気軽にお声をかけてください。

| 場所 | 開館時間 | 休館日 |
|-------------------------|-------------------------|---------------------------|
| 子どもセンター(日夏町) ☎28-3645 | 8:30~17:00 | 年末年始 |
| ふれあいの館(八坂町) ☎25-4452 | 10:00~18:00 (4月~9月) | 毎週月曜日、祝日、年末年始、毎月第1・3・5日曜日 |
| 東山児童館(里根町) ☎23-3582 | 10:00~17:00 (10月~3月) | 毎週土・日曜日、祝日、年末年始 |
| ハピネスひこね(馬場一丁目) ☎27-6701 | 9:00~16:30 | 毎週日曜日、祝日、年末年始 |

※スペースの関係から、乳児とその保護者に遊びに来ていただけます。

民館における子育て支援事業(きららひろば、わいわいひろば、すくすく教室など)を実施しています。そのほかNPO法人や子育てサークルが地域で活動をしていきます。地域でのさまざまな特徴をもった子育て支援団体が増えていくことによって、新しい形の地域力が創出されると考えています。今回は、子育ての輪を広げている事例や相談窓口、子育てサークルを紹介いたします。

問い合わせ先 困り子ども未来室
☎・FAX 28-15880番

みんなでき子育て支援

彦根市立の幼稚園では、来年度入園する子どもたちと親に、幼稚園に慣れてもらい、不安を解消してもらおうと、入園している子どもたちとの交流をする場などを設けています。また、地域の公民館などでは、毎月1回子どもと遊びながら、地域の人と知り合い、交流できる場づくりをしています。

今回は、それらの中から、城陽幼稚園(日夏町)で行っている「なかよしひろば」と、彦根市南老人福祉センターで行っている「わいわいひろば」に「こころば」を紹介いたします。



▲入園前の幼稚園の中をみんなで歩きます

楽しさを感じて

城陽幼稚園では、来年度に入園する子どもたちを対象に、「なかよしひろば」を開催しています。幼稚園で親子がともに遊んだり、すでに入園している子どもといっしょに交流したりして、「幼稚園って楽しいな」「友だちっていいな」と感じてもらえるような体験をしていただいています。

そのほかに、集団での活動を親子で経験する中で、幼稚園の生活に親しむことも目的としています。「なかよしひろば」では、ほぼ月に1回集まり、夏は水遊び、秋は運動遊びなどが計画され、子どもたちは、友だちとかわりながら、幼稚園の色々な場所を見たり、遊ぶ楽しみがあります。

地域で遊べる

また、「なかよしひろば」に参加することは、親同士が仲良くなるという効果もあります。親からも「友だちができて良かった」との声が多く聞かれています。

園長の高橋容子さんは、「子育てで悩んだり、困ったことがあったら、気軽に話してください。親の皆さんには、子育ての楽しさを感じてもらいたいです」と、子育て支援に力を入れています。



▲ふれあいを大切にしてみんなで楽しめます

毎月第4金曜日に彦根市南老人福祉センターで行っている「わいわいひろば」では、絵本の読み聞かせや、わらべうた遊びなどをして親子でのふれあいを大切にしています。地域で遊べる場所になっているほか、親子が地域の人とつながる場所にもなっています。

▲いろいろなおもちゃで遊べます



また、毎月第2金曜日に親子で遊べる「こころば」も行っています。「こころば」は、子育てをする中で、親子が多くの人に出会い、愛されながら「子どもが真ん中で、みんなでき子育て」との思いからできました。

子どもとはば月に2回は来ているという森直美さん(稲部町)は、「家で子どもとできる手遊びを習えるので、楽しみにしています」と笑顔を見せます。

中心になって子育てを支援している主任児童委員の中村謙二さん(西肥田町)は、「核家族が増えていますが、ここに来ると、さまざまな世代とふれあえます。子どもたちが幼いうちから、人との接し方を覚えていくいい機会になっています」と話しています。

同じく主任児童委員の馬場初代さん(本庄町)は、「親同士も友だちを作って、ともに子育てを楽しんでもらえるといいですね。まだ参加されていない人にも広めていきたいです」と思いを語ります。



▲読み聞かせも行われています